



感動のそばに、いつも。

JTBが提供する オンラインSDGs探究プログラム

Confidential

本資料のいかなる部分についても、株式会社JT Bの事前の承諾を得ずに、引用・複製してはならないものとします。

“できないこと”ではなく“できること”を見つける

世界的な新型コロナ感染拡大のため、多くの学校では海外研修の延期や変更、中止の判断を余儀なくされております。日本はじめ諸外国の状況は日々変化しており、出入国規制の緩和がいつになるのか見通すことが難しい日々が続いています。

そのような中、JTBは、海外研修を楽しみにしていた生徒の皆さんが、実際に現地を訪れることはできなくても**“世界と繋がっている”**ことを実感できるプログラム、「**オンライン交流**」をご提案いたします。利活用が広範囲で促進されているICTを用いた取り組みとなります。

自由な海外渡航が可能になる日を待つこの期間に、生徒自身が**“コロナ禍の今だからできること”**
“ニューノーマル時代に繋がっていけること”を考え、新しい日々に対応するための柔軟性を養う場を提供したいと考えております。

世界の同世代の生徒たちや現地の人たちとのオンライン交流は、様々なニューノーマルが求められる環境で**“できないこと”**でなく**“できること”**を見出す貴重な機会になると考えています。

オンライン交流の活用範囲は多岐に渡り、様々な目的に応じて導入いただくことが可能です。

リアルタイムでの対話は、お互いの意識を高めるきっかけになるとともに、渡航可能となった際には実際に現地を訪問し、対面での交流を通して更に親交を深めることにも繋がります。

■ 同世代の生徒との交流

他国の同世代の生徒たちや現地の人たちと、様々なトピックにおける意見・情報交換を通して、各自の視野を広げるとともに日本を世界から見る機会にする

■ 事前学習として

英語での対話に慣れるとともに、実際に現地を訪問した際に役立つような情報を得ることにより、出発前の準備に繋げる

■ ウイズコロナ/アフターコロナを考える

「この世界的な未曾有の事態をどう捉えるか」自身の環境を多角的・客観的に見つめ返すとともに、世界の状況を身近に感じることで、自分たちに今何ができるかを考える

■ 海外研修の代替プログラムとして

新型コロナの影響で延期や中止となった研修の代わりに現地校生徒たちや現地の人たちと交流することにより、生徒のモチベーションを持続・向上させる

カンボジア オンラインスタディツアー

S A L A S U S U



Perfect moments, always

SALASUSU

学校

応援

人のライフジャーニーを応援

45人の貧困層中性を
農村で雇う

2年

モトづくり: 工房で「ハンドメイド」商品を作成

- 作った人と買った人が「繋がる」
- 支援し合いから「デザイン」がステキ



ヒトづくり: ライフスキルトレーニング

- SALASUSUから自立して9家、
ほきといくのに必要な学びを提供

- 学校や政府へ
ナレッジの提供



にゅじ

スタディツアーガイド

「ツアー内容」

- 工房見学
- 働く女性に話を聞く
- お宅訪問

学びの場
人と人が「繋がる」場

「ツアー参加者に届けたいもの」

希望をもつ姿
前を向いて生きる姿
カンボジアの力強さ

→ 自分的人生を
振り返るきっかけ



コロナショック

工房閉鎖
観光客ゼロの大打撃

オンライン工房ツアー

SALASUSUの新しい取り組み

届けたいのは不確かな世の中に大事なコト

- 多様な価値観
- マップラーの美しさ
- 自分自身を大切にすること
- 人と人の「繋がり」

SALASUSUの取り組みに該当するSDGs

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



SALASUSUのスタディツアーで大切にしていること

カンボジアの農村という非日常的な場所で過ごす時間が参加者の皆さんにとって本当に大切なものや新しい自分を見つける場になってほしいという強い願いから、SALASUSUのスタディツアーでは以下の3つを大切にしています。

自分の頭で考える

日本では想像できないような新しい環境、人に触れる中で、様々な感情や疑問が湧いてきます。

そんな気持ちに向き合い、“それって一体どういうことなんだろう？”と、自分の頭で考える機会をたくさん提供します。

自分の想いを言葉にする

様々な刺激を前に、今自分がどんなことを感じているか、自分の気持ちに深く向き合い、言葉にして相手に伝える場を繰り返し持ちます。

学校だと引っ込み思案の学生が、普段と違った環境で勇気を持って言葉を発し、自信を育んでいく姿も多く見られています。

自分の進路を見つめ直す

全く生き方の違う同世代の農村の女性たち、海外で働く日本人との出会いを通じて、改めて自分の人生や進路を見つめ直すきっかけを提供します。

自分が本当にどんな人生を生きていきたいのか、自らが選び取ることを後押しします。

オンラインスタディツアーは目的にあわせたアレンジが可能

簡単なセミナー形式から、もっと踏み込んだ参加型コンテンツまでご希望にあわせてアレンジ

- ★発展途上国についての学びとして
- ★コロナ終息後の研修旅行の事前・事後学習として
- ★海外研修の予定はなくても、SDGs教材の一つとして
- ★予定していた研修旅行の代わりに
- ★ご参加は学校、企業など問いません

SALASUSUのファクトリーツアーをこれからも変わらず提供するために、プログラム設計や使用する教材は基本的にオンライン化。現地カンボジアに拠点をもち私たちだからこそできるスタディツアーの開発を引き続き行い、参加者の皆さんにとって学びある生きた素材を提供していきます。

今すぐ実施可能！

現地にて、参加者の安心・安全が十分に確保できるようになった頃

今までのSALASUSUのツアーをすべてオンライン化

現地訪問ツアー

事前学習

オンラインツアー

事後学習

- 講演会やプレゼン
 - カンボジア概要
 - 活動紹介等
- ワークショップ
 - SDGs
 - キャリアや進路
 - 内省系等

- オンライン上での現地訪問体験
 - ライブでの交流、インタビューなど
 - 市内、工房や農村家庭、ローカル市場等のオンライン訪問
 - ビデオ教材の使用
 - VRの活用など

- ワークショップ
 - 帰国後のふりかえり（SDGsやキャリア・進路、内省などのテーマに合わせて）
- 発表会や文化祭
 - フォローアップ
 - フィードバック
 - 物品販売など

- 現地訪問ツアー
- ワークショップ
 - ものづくり
 - 現地でのふりかえり

オンラインスタディツアーで提供できること

- 事前や事後学習
 - カンボジアの概要についてのプレゼン
 - 内省系ワークショップ
- 訪問ツアー（全てライブで行います）
 - SALASUSUの工房訪問
 - 農村家庭訪問
 - SALASUSUの作り手との対話やインタビュー
 - その他カンボジアの市場や街並み、風景のご紹介
- ワークショップ
 - 体験して感じたことや考えたことをふりかえる
 - 自分の進路や夢について考える
 - ソーシャルビジネスや社会課題解決について考える
- 使用する教材やツール
 - 工房や農村、ローカル市場の360°映像
 - 作り手のインタビュー映像
 - VR

【取扱可能なテーマ】

- ・カンボジアの文化
- ・SDGs
- ・国際協力、NGO
- ・途上国
- ・ソーシャルビジネス、起業
- ・進路、夢
- ・ものづくり
- など

① SALASUSUオリジナルメイキング「SALASUSUの作り手 インタビュービデオ教材」

- SALASUSUの作り手が自らのライフストーリーを語るオリジナルインタビュービデオ
- 日本語字幕付き（全体で7分～10分）で彼女たちのこれまで、今、そしてこれからの生き方、あり方に触れられる内容となっています
- 参加された方からは「作り手から今を大切に生きているということを感じられた」という感想をいただいています



② SALASUSUオリジナルメイキング「シムリアップ市内・農村・工房 360°映像教材」

- カンボジア、シムリアップ市内の街並みや、ローカル市場、農村の家庭風景、SALASUSUの工房の様子が360°見渡せる動画教材
- 自身で画面を操作し、じっくりと訪問・観察できるつくりとなっています
- 例えば、同じ映像を見ても参加者によって気づきが異なるため、そこをきっかけにワークショップなどで話していくというような活用ができます



デモコンテンツ
※スマートフォンでご覧になる場合はYouTubeアプリで開いてください。

まずはトライアルしやすいショートコンテンツ

- オンラインでシエムリアップ市内、工房のある農村、日本（又はその他）3拠点をつなげる
- SALASUSUの活動紹介をスピーチ、質疑応答など通常の現地ツアーのように提供
- 工房訪問や農村訪問は、360°映像及びインタビュービデオを使用（工房閉鎖時）
- 作り手との対話・インタビューは、農村とライブ中継
- オンライン上で感じたことや考えたことを話し合ったり共有したりします

①60分 現地日本人スタッフによる講演会

所要時間	コンテンツ	担当
10～15分	直前準備（アカウントの接続確認）	
5分	今日の学習の目的やテーマを共有	先生
5分	挨拶・自己紹介・グラウンドルールの共有	SALASUSU
5分	【簡単なワークショップ】 今の気持ちや、期待していることを共有しよう	SALASUSU
25-30分	【プレゼンテーション】 カンボジアの概要、SALASUSUの事業内容について	SALASUSU
10-15分	【質疑応答】	SALASUSU
5分	最後に（まとめ・次の学習に向けて）	先生

②75分 オンライン学習を通じて、海外に目を向ける

所要時間	コンテンツ	担当
10～15分	直前準備（アカウントの接続確認）	
5分	今日の学習の目的やテーマを共有	先生
5分	挨拶・自己紹介・グラウンドルールの共有	SALASUSU
5分	【簡単なワークショップ】 今の気持ちや、カンボジアのイメージを共有しよう	SALASUSU
30分	【プレゼンテーション】 カンボジアの歴史、カンボジア・SALASUSUについて （質疑応答含む）	ガイド& SALASUSU
20分	【VTR視聴 ※LIVE解説】 カンボジアの市内や工房を訪問しよう	SALASUSU
5分	【簡単なワークショップ】ふりかえり	SALASUSU
5分	最後に	先生

★ポイント★

豊富な知識を持つJT Bガイドが写真などを使ってカンボジアの歴史を日本語で分かりやすく解説。歴史的背景を理解いただくことで、より深い学びを提供します。



③ 130分 テーマ選択【海外で働くって？・社会貢献って？・貧困って？】

④ 130分コース（社会問題と自分とのつながりを考えよう）

所要時間	コンテンツ	担当
10～15分	直前準備（アカウントの接続確認）	
5分	今日の学習の目的やテーマを共有	先生
5分	挨拶・自己紹介・グラウンドルールの共有	SALASUSU
5分	【簡単なワークショップ】 今の気持ちや、海外（発展途上国やカンボジアに絞ること可能）に対するイメージを共有しよう	SALASUSU
10分	【ワークショップ①】テーマについての問いを考え、共有し合う	先生 & SALASUSU
40分	【プレゼンテーション&ディスカッション】 ※カンボジアの歴史 ※カンボジア・SALASUSUについて ※テーマについて現地担当スタッフの考えを共有 (質疑応答含む)	日本語ガイド & SALASUSU
5分	休憩	
10分	【アイスブレイク】 簡単なクメール語レッスン	日本語ガイド、又はスタッフ
10分	【VTR視聴 ※LIVE解説】カンボジアの市内や工房を訪問しよう	SALASUSU
20分	【農村で暮らす作り手とLIVE中継】 農村で暮らすSALASUSUの作り手との対話セッション（質疑応答タイム）	SALASUSU
15分	【ワークショップ②】本日のふりかえりと共有	SALASUSU
5分	最後に（まとめ・次の学習に向けて）	先生

所要時間	コンテンツ	担当
10～15分	直前準備（アカウントの接続確認）	
5分	今日の学習の目的やテーマを共有	先生
5分	挨拶・自己紹介・グラウンドルールの共有	SALASUSU
10分	【Zoom機能を使ったアイスブレイクゲーム】 ・呼ばれたい名前に変える ・チャットで今の気持ちを表現 ・リアクションゲーム	SALASUSU
15分	【簡単なワークショップ】 「社会問題」とは？ 「自分と身近な社会問題で思い浮かぶことは？」	SALASUSU
15分	【ワークショップ】普段の買い物や消費について考えよう	SALASUSU
10分	【プレゼンテーション】カンボジアの概要	JTBガイド
10分	休憩	
5分	前半のふりかえり	SALASUSU
10分	【プレゼンテーション】SALASUSUのものづくりとそこで働く作り手について	SALASUSU
5分	【VTR視聴 ※LIVE解説】カンボジアの市内から工房へ	SALASUSU
20分	【カンボジアの農村にある工房をLIVE訪問】工房の作業風景・作り手との対話	SALASUSU
10分	【ふりかえりワークショップ】オリジナルワークシートにふりかえり	SALASUSU & 先生
10分	全体への共有と最後に（まとめ・次の学習に向けて）	SALASUSU & 先生

『持続可能なソーシャルビジネスって？』 高校2年生 計28人（100分間授業）



ファシリテーター：高校の先生・SALASUSU担当者

オンラインガイド：SALASUSU担当者

- SALASUSUの事業内容紹介プレゼン
- カンボジアの概要（数値でみるカンボジア）
- カンボジアの市内と農村からの生中継ツアー
- 学校主体のワークショップ

【オンライン訪問ツアー】
シエムリアップ市内ショップ、
郊外SALASUSUの工房から
生中継

【カンボジア人との対話】
SALASUSUの工房で働く
作り手やカンボジア人スタッフと
話せる

『SDGsつくる責任つかう責任について考えよう』 高校1年生 計52人（100分間授業）



オリジナルものづくりツアー事前授業

ファシリテーター：高校の先生・SALASUSU担当者

- SALASUSUの事業内容紹介
- 現地カンボジアツアーに向けてオリジナルデザインを考えよう
- SDGs17について考え、話し合おう

【現地訪問ツアー事前準備】
コースターやチャームの学校オリジナルデザイン
をチームで考え、発注

【ものづくりの工程を体験】
商品が出来上がるまでの工程を体験し、
現場側の気持ちに立ってSDGs17につい
て考え、話し合う



• 事前の打ち合わせについて

- 現地担当者との定期的な打ち合わせや、綿密な事前確認（接続する電子機器やネット環境など）にお時間をいただきます。

• 準備物や環境設定について

- 日本、現地ともに使用する電子機器の準備、及びネット環境の手配など、万が一に備えたバックアップが必要です。現地側のSALASUSUコンテンツに関しては当団体が準備いたします。
※特に停電の多いカンボジア現地では、市内と農村2拠点での接続を必須とします。
- ツアー当日に使用する資料やワークシートの印刷、その他学習に必要な文具類などの準備を予めお願いする場合がございます。

• 留意点

- カンボジアは日本との時差が-2時間あります。
※コンテンツ内容によって、学校の授業時間の通りに催行することが困難な場合があります。
- スタディツアー当日、オンラインのためどうしても事前の確認通りにいかない場合もございます。考えられるリスクに対して担当者双方が準備し、臨機応変に対応できれば幸いです。
- ツアー料金はコンテンツ内容に応じて都度お見積対応となります。

• その他

- 催行日：月～金曜日
- 受け入れ人数：ワークショップなど作業が必要な内容を組み込む場合は30名まで。
- テーマやコンテンツはご希望に応じて柔軟に対応させていただきます。
- その他カンボジアで活躍する日本人（NGO関連、スポーツ関連、ものづくり、伝統織物関連など）の講演を組み込むことも可能です。

2019年度現地訪問ツアー実績

- 総訪問者年間 **1,820人**
- 学校数 **20校** 中学校～大学
- ゼミ・独自プロジェクト **4団体**

累計実績（2020年3月現在）

- 総訪問者 **15,205名**
- 学校数 **75校**

スタディツアーに参加した先生の声

“生徒の人生観に大きな影響を与えてくれました”

「工房見学や農村家庭訪問に加えて、日本を旅立ち、カンボジアで活躍されるSALASUSUの日本人スタッフによるワークショップは、その熱量から生徒たちの学びを深化させるだけでなく、生徒の人生観に大きな影響を与えていることに繋がっていると感じています。」

6年間連続ご訪問高校 学校長

2019年度よりスタートしたオンラインスタディツアー実績

- 総オンライン授業参加者 年間 **616人**
- 学校数（小学校～大学） **6校**

オンライン学習に参加した方の声

「カンボジアは貧しくて住んでいる人たちは皆ピリピリとした雰囲気ではないかと思っていましたが、実際に工房や町の様子をみせて頂いて、今までのイメージが全く変わりました。」

「ネットで調べても見ることのできないものを見ることができました！」

「正直、まだ行ったことのない海外に行くのは少し怖いですが、少し勇気が持てました！」

- 学校公開 総合の学習『働くとは？』（小学6年生 2クラス 計60名）
- 『進路について考えよう』（中学3年生 計40名）
- 『SDGsプログラム海外研修発表会』（高校1年生～3年生 計30名）
- カンボジア研修旅行事前講演会（高校1年生 計400名）
- オリジナルものづくりツアー事前授業『SDGsつくる責任つかう責任について考えよう』（高校1年生 計52名）
- 『持続可能なソーシャルビジネスって？』（高校2年生 計28名）
- 事前会議『農村スタディツアーづくり』（大学生計6名）
- 『SALASUSUの活動・カンボジアの紹介』（大学生計5名）



感動のそばに、いつも。

マレーシア オンライン就業体験プログラム

訪日ツアーからマレーシアと日本のツーリズムを学ぶ



オンライン就業体験（日本の大学生向け）

こんなお悩みに
お答えします！

コロナに負けないニューノーマルの時代に打ち勝つ！国際的に活躍できる青少年を育成したい

- 青少年の社会課題に対する関心と深い教養、コミュニケーション能力、問題解決力等の国際的素養を身に付けさせたい
- 将来、国際的に活躍できるグローバル・リーダーの育成を図りたい
- 2020年だからこそできる、自分だけのオリジナル体験づくり



オンライン就業体験のポイント

- オフラインの就業体験の受け入れ実績あり（2010年より）
- 現地に行けなくても、オンラインシステムを使ってJTBマレーシアのオフィスからスタッフが配信を行います。
- 英語、日本語を織り交ぜながら、今話題となっている訪日インバウンド/アウトバウンドについて学び、違う角度から日本の魅力について考察することが出来ます。
- 多民族国家ならではの、観光地の好みや食事の手配（ハラル）、マレーシア人の旅の楽しみ方を学ぶことが出来ます

活用シーン

就職活動

地域誘客

観光地開発

- JTBグループの強みを活かして、グローバルなオンライン就業体験を提供することにより、学生へ海外で働くイメージを持ってもらいます。
- 就職活動を控えている学生、夏休みを利用して周りとは違った特別な体験、ネタ作りをしたい学生に機会を提供します。

ニューノーマル
時代



コミュニケーション
挑戦と問題解決



強い
グローバル
人材の育成

サービス詳細

- ① オンラインシステム（Adobe connect）を使ってマレーシアの事、JTBマレーシアの仕事内容を知ってもらいます。
- ② 訪日旅行者と言っても人種、国籍は様々。多民族国家マレーシアならではの訪日旅行の趣向、訪日旅行の魅力について一緒に考えます。最終的にはオリジナルの訪日旅行プランを作成してもらいます。
- ③ 今や16億人を超えると言われていているイスラム教徒。ムスリム（イスラム教徒）の訪日旅行について考え学びます。
- ④ 調査、考察→プレゼン→マレーシアの現地スタッフとのディスカッションを行うことにより、より理解を深めます。

就業体験プログラム詳細

午前 合計2.5時間 マレーシア時間 : 09:30-12:00 日本時間 : 10:30-13:00		午後 合計 2.5時間 マレーシア時間 : 13:30-16:00 日本時間 : 14:30-17:00	
Day 1-1	<ul style="list-style-type: none"> - はじめに マレーシア政府観光局による イントロダクション - アイスブレイキング - JTBマレーシア会社紹介 	Day 1-2	<ul style="list-style-type: none"> - マレーシアについて <p>【宿題】マレーシア国内ツアー行程作成（1泊2日）</p>
Day 2-1	<ul style="list-style-type: none"> - マレーシア人日本語ガイドバーチャルツアー 	Day 2-2	<ul style="list-style-type: none"> - イスラム教+ハラールについて <p>【宿題】日本における訪日旅行客の受け入れ対応調査</p>
Day 3-1	<ul style="list-style-type: none"> - マレーシア人の訪日旅行動向と日本の 取り組み（観光箇所、食事、ムスリムの旅行） - 日本における訪日旅行客の受け入れ対応 の調査結果の発表（5分 x 人数） 	Day 3-2	<ul style="list-style-type: none"> - マレーシア国内商業施設訪問、街頭インタビュー - 在馬日系企業訪問（TBA） <p>【宿題】訪日旅行客向け日本国内3泊4日ツアー行程作成</p>
Day 4-1	<ul style="list-style-type: none"> - 訪日旅行客向け3泊4日の旅行行程を発表 （5分 x 人数） - JTBマレーシアローカルスタッフとの Q&A意見交換 	Day 4-2	<ul style="list-style-type: none"> - ワークショップ（TBA） <p>【宿題】訪日旅行客向け日本国内3泊4日ツアー行程修正</p>
Day 5-1	<ul style="list-style-type: none"> - 修正後の訪日旅行客向け3泊4日旅行行程を発表 - Q&A 意見交換 	Day 5-2	<ul style="list-style-type: none"> - グローバルに働く - 振り返り

*上記は暫定のスケジュールとなっております。内容は変更になる場合がございます。

2020年度 開催スケジュール

- 第1弾 【全5回】
2020年 9月21日（月）、22日（火/祝）、28日（月） 10月5日（月）、
12日（月）
- 第2弾 【全5回】
2020年11月2日（月）、3日（火/祝）、9日（月）、16日（月）、
23日（月）
- 第3弾 【全5回】
2021年2月の春休み時期（2月15日-2月19日の平日5日間予定）

- ・大学の就職センター、観光系の専門学校等への案内をご検討ください。
- ・他支店との合同開催も可能です。
- ・上記日程は1つの目安としてご紹介させて頂いております。**1団体/組織からの参加の場合、開催日程、スケジュール、内容については相談可能**ですので、お問合せ下さい。出来る限りご要望にお応え致しますが、日程によりマレーシア政府観光局のプログラムのみ対応できない場合もございます。
- ・JTBマレーシアより体験証明書、研修レポートを発行します。

株式会社JTB 法人事業本部

東京都品川区東品川2-3-11 JTBビル13階

E-mail isr_mktg@jtb.com
営業時間：10:00-17:00 定休日：土日祝及び年末年始

お問合せ <https://www.jtbbwt.com/education/contact/>

ホームページ <https://www.jtbbwt.com/>